

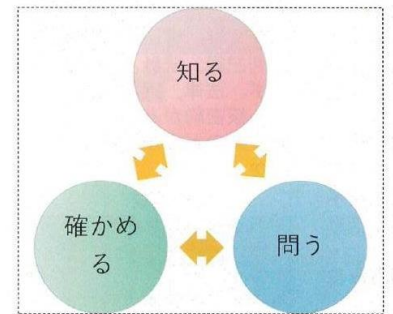
# 2期生教育コース通信



第9号（2021. 2月）

先週の日本福祉大学の卒業研究発表会参観に引き続き、下記の日程で山本敏郎教授に講義をしていただきました。これから2期生たちは、3学年の10月に行う自分たち自身の研究発表会に向け、それぞれの研究を始めていきます。そこで、内容に先立って、「研究とは何か」を山本先生にご教授いただくことになりました。

まず、「一番大事なのは『問う』こと、『矛盾』を感じることである」（例：長時間働いているのに、給料が増えない。／日本の小中高は学校掃除があるのに、大学や欧米の学校には学校掃除がない等）と教わりました。次に、「『学習』と『研究』の違い」（すでに知られていることだったら『学習』。多くの人が知らないこと、これまでの見解や常識が覆されるような成果なら『研究』）について学び、生徒たちも「なるほど」と納得した様子でした。「学習でなく研究をしていくのは難しそうだけどやりがいを感じそう」という感想が聞かれ、生徒たちの今後の研究に期待がもてる機会となりました。



参考 折出健二『人間的自立の教育実践学』創風社 2007年 119頁。

- ★ 日時・場所 2021年2月5日（金）15：15～16：05 本校
- ★ 内容 研究レポートを書くということ
- ★ 講師 日本福祉大学 教育・心理学部長 山本敏郎 教授

## <活動の様子>



今回は写真が少ないのでこれだけです！